

2016年4月14日以降に発生した、熊本県を震源とする地震により被害を受けられました皆さまに心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をされますよう心からお祈り申し上げます。

弊社製品をご使用いただいております皆様へ、災害発生時に伴う断水および停電時のご対応につきましてご説明いたします。

災害発生後のご対応について

1. 診療室の配電盤電源ブレーカーを OFF にしてください。
2. 診療室の止水栓を閉めてください。
3. 医療機器が移動、転倒、破損していないことをご確認ください。
*異常がある場合はモリタ製品のお取り扱い店、または(株)モリタにご連絡ください。

断水および停電解消時のご対応について

断水及び停電が起こり、その後解消された場合のご対応についてご説明いたします。

まず診療室の止水栓を開けてください。断水後は濁った水が出ることもあり、ユニットの水回路が詰まる可能性があります。製品を安全かつ清潔にご使用いただくため、必ず下記の手順をお守りください。

まず、医療機器が移動、転倒、破損していないことをご確認ください。

*異常がある場合はモリタ製品のお取り扱い店、または(株)モリタにご連絡ください。

1. シンクキャビネット、消毒コーナー等、診療室内にある一般蛇口から水の濁りがなくなるまで吐水してください。周囲で水漏れが無いことをご確認ください。
2. 水漏れが無いことを確認後、ユニットのメインスイッチを ON にしてください。
*漏電ブレーカーが作動する場合はモリタ製品のお取り扱い店、または(株)モリタにご連絡ください。
3. ユニットの鉢洗い手動バルブを開き、鉢洗いから濁り水が出なくなるまで吐水してください。ユニット周囲で水漏れが無いかをご確認ください。
4. 手動でフラッシングを行い水詰まりが無いことをご確認ください。手動でフラッシングを行う方法については「残留水排出（フラッシング）について」をご参照ください。